



本校は、掛川市の西北部に位置する、山々に囲まれた緑あふれる学校です。全校児童六八九人の小笠地区で児童数が一番多い小学校です。

重点目標「チャレンジいっぱい 笑顔いっぱい」に向かい、子どもたちの主体性（チャレンジ）を大切にした教育活動に取り組んでいます。

本校では、『鍛えていく子』の育成のため、第一火曜日を「体の日」「心の日」に設定し、月の保健目標の定着と、心も体も元気な子を目指して、朝活動を使った取組を実践しています。例えば、十月の「体の日」には、「けがを予防しよう」の気持ちを伝えるための、「ショートエンカウンター」を行いました。活動日には、内容や、前月の保健目標の振り返りを添えて、活動の様子がわかるよう保健便りで保護者への啓発につなげています。

また、桜木小学校は、

本校は、湖西市の西部に位置する全校生徒四百六名の中学校です。開校十年目を迎え、学校として大きな節目を迎えます。

本年度、新たなステップを目指し、学校教育目標が「With Dreams With Friends With Pride」となり、「百年先まできれいな学校」を合言葉として学校生活に取り組んでいます。

生徒の多くは、真面目で学校行事や部活動には熱心に取り組んでいます。その反面、登校渋りや長期欠席者がみられるため、開校六年目から生徒のコミュニケーション能力を高めるために、人間関係づくりエクササイ

う！」の定着のため、『桜木小のけがをしやすい場所を予想する活動』を実践し、けがの予防方法を考えました。また、一月の「心の日」には、「感謝のステージ」に入ったということで、学級の友だちに普段言えない何気ない『ありがと



養護教諭 宮谷 恵理

掛川市立桜木小学校

う」の気持ちを伝えるための、「ショートエンカウンター」を行いました。活動日には、内容や、前月の保健目標の振り返りを添えて、活動の様子がわかるよう保健便り

です。桜木小の保健委員会は、「健康が桜木小のじまんになるように」という思いを込めて、『健康じまんを作ろう！保健委員会』という委員会名を子どもたちが考え、活動しています。その成果もあり、今年度は出席率が九十九%を越え、健康

「気づいていく子」の育成のため、「やりやすアクション」という、役立つ自分をつくっていく活動を進めることを通し、奉仕の心や愛校心を高め、子どもたちに自信をもたせていく活動があります。この活動が生き、委員会活動とても盛ん

「やりやすアクション」ならではの活動です。今では委員会以外の子どもたちも「やりやすアクション」にくわわっています。

『みんな笑顔』の桜木小の子どもたちの健康を守るために、養護教諭として、毎日の健康観察と

が桜木小のじまんの一つになっています。また、委員会の子どもたちが発案し、手作りのピンク色のたすきをかけて、「けがを無くそう！」「インフルエンザを予防しよう！」など、さわやかなあいさつと共に、全クラスをまわっているのも、

校内巡視を大事にしています。その中で、集団の表情・個の表情など、子どもたちの「変化」を常に感じたいという思いで、子どもたちと関わっています。保健室に



湖西市立岡崎中学校

養護教諭 隅田 靖子

持ちでこれから生きて行く力をつけたりすることを目的とするなど委員会活動に重点を置いて取り組んでいます。

前期には、むし歯ゼロの生徒にその秘訣をインタビューし、「三分間磨いて必ず糸ようじを使う」「磨いた後は何も食

を一杯飲む→疲れやだるさを解消する。」「B先生は、肩甲骨を回す→肩こり、首こりを改善する。」「C先生は、一人の時間をとる→心がやすらかになる。」「D先生は、みかんを食べる→ビタミンC、Aが豊富で体の抵抗力を高める。」などさま

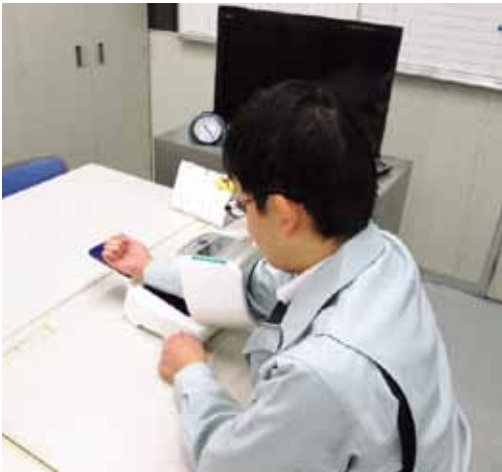
生徒もみられました。保健委員を育てることにより、全校生徒の健康意識を高めたいと考えています。このような委員会活動を通して、自分の健康に関心をもち、人としての生きる力を持ち続けて欲しいと思います。



げんきな事業所

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター

(焼津市塩津1番1)



保健活動

「1. 会社紹介」

一般財団法人静岡県生活科学検査センターは、昭和47年に従来保健所が実施していた水道法に基づく水質検査を実施する検査機関として、静岡県と静岡県薬剤師会の寄付行為により設立されました。

近年、人と自然が融合した生活環境が求められており、私たちの専門的な技術・知識がこれからの新しい豊かさへ貢献していくことを目指しています。

当センターでは、水道水、学校飲料水、プール水等の「水質検査」、理化学試験、微生物試験等の「医薬品検査」、河川水、地下水等の「環境検査」、「食品検査」、温泉成分分析等の「温泉検査」、県内唯一の浄化槽指定検査機関としての浄化槽法定検査、及び簡易専用水道検査の「施設検査」と環境に関わる様々な検査と分析を行っております。

一般財団法人移行当初の検査所は静岡、焼津、浜松の3カ所でしたが、平成29年4月に賀茂出張所を開設するなど現在では静岡全域に7つの検査所を保有し、全体で約140名の職員が勤務しております。職員ひとりひとりが「より正確、より迅速、より良いサービス」の理念を遵守し、洗練された技術と充実した最新機器で、環境にかかわるあらゆる分野への挑戦と皆様へのサービスに努めています。

水質検査では、水道GLP及びISO17025の両方取得した県内有数の登録検査機関、簡易専用水道検査では、全国給水衛生検査協会認定の優良検査機関(略称:GIP)として、日々検査精度と信頼性の高いもの提供を行っております。

「2. 健康づくりへの取組」

職員が心身ともに健康でいきいきと働くことができる健康経営を目指しております。

全職員が定期健康診断、業務に応じて特殊健康診断を受診し、結果に基づいて産業医による健康指導を実施しています。メンタルヘルスに関しても、不調を未然に防ぐことが重要だと考え、法令化されたストレスチェックの他、外部講師を招いてワークライフバランスに関する研修を行いました。



焼津検査所

では、予防接種について職員に呼びかけをしていくことに加え、当センターで補助を出し受けやすい体制を整えております。ここ数年は約3分の2の職員が予防接種を受けていることから、健康づくりへの意識が高まっている事を実感しています。

平成29年においては、協会けんぽ静岡支部が展開する「ふじの



農業検査機器



浄化槽検査